

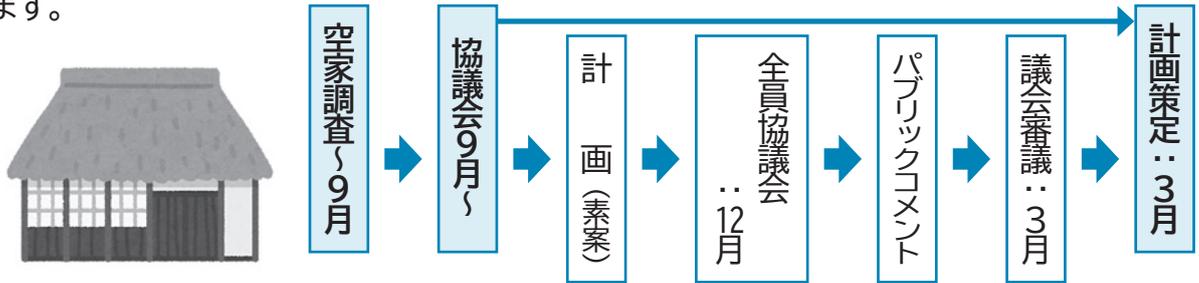
経過報告 !!

地域活性化・害獣・防災対策特別委員会

2年間の任期が満了する12月までに、委員会としてどのような提言ができるか…日々検討するメンバーが、執行部と様々な提案・協議を重ねています。

■ 空家対策はスケジュール前倒しで着々と

来年度策定予定だった「空家対策計画」を、今年度中に策定するよう前倒しされました。委託業者による空家調査が終わり次第、空家対策協議会が設置・開催され、計画策定がはじまります。



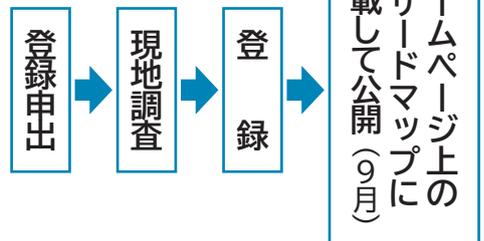
■ 住民からの申し出が伸び悩む “災害時協力井戸登録”

平成30年の長期断水で思い知ったのが、水の大切さと“地域での助け合い”の大切さ。委員会で提案し、総務課と協議しながら、4月からスタートしたのがこの登録制度。現在、申し出が少ないのがネックになっています。



まずは内容を知ってもらうことが大切。職員でケーブルテレビの番組を作ったり、SNSでの呼びかけもしては？

大災害で、停電になったとき、どうやって水をくみあげるかという問題への対策も考えないと！



■ 廃校活用は始まったばかり。地域の活性化に期待！

旧安下庄中学校校舎は、周防大島高校が10年の契約で活用を開始されました。生徒の発表会、イベント、空調設備のある特別教室での授業、部活動などで活用されるそうです。

旧油田小学校・旧安下庄中学校が活用されたことによる
水道光熱費・草刈管理費削減効果
約 **360万円!**

他にも、**地域交通対策、イノシシ対策、非常時水源対策**について議論しています。

空いている教室を、第三者が利用することはできますか？

借主の山口県（周防大島高校）が認めたら、利用できます。

周防大島高校の校長先生に、今後の活用について伺うと、将来的には地域の方々にも空き教室を使っただき、生徒との交流を深めてほしいとおっしゃっていました。